

新任教授挨拶



はじめまして能城浩和と申します。
このたび佐賀大学医学部一般・消化器外科学講座
教授就任につきまして
自己紹介などご挨拶申し上げます。

1、経歴

さしたる経歴がないのが特徴でもありますが一応ご紹介します。昭和35年福岡市博多生まれです。昭和60年九州大学医学部を卒業しました。その後同大学第一外科に入局して九州山口の関連病院で臨床修練を経て、平成元年から研究活動に入り約4年で博士号を修得してふたたび臨床修練に戻りました。平成9年に九州大学第一外科の文部教官助手として帰学して9年を経て、北九州市の九州厚生年金病院外科部長に就任しました。縁あって平成21年4月から佐賀大学に来ました。

3、趣味

時代と共に少しずつかわりましたが現在は車と写真とビデオです。気に入った車では10万キロは乗っています。また自分の車は最近でも自分で手洗い洗車しています。しかし近頃、体のあちこちが筋肉痛になるのが悩みです。写真はもちろんデジカメ一眼レフですが最近の簡易デジカメでも優れた写真が撮れるのは感動です。撮った写真をA4サイズほどに引き延ばし額に入れて大学の自分の部屋にも飾っています。ビデオ撮影編集は趣味から始まり実務領域で非常に役に立っています。今でも手術ビデオは自分のパソコンですべて編集しています。

5、座右の銘

雲龍奔馬 これは龍が雲の上を飛ぶが如く、馬が奔走するが如く、型にはまらず自由に大きく飛躍することを意味する言葉です。最近大河ドラマで坂本龍馬が話題になっていますが、この龍馬が生まれる直前に龍馬の母が見た夢で彼の名前の由来になった夢が雲龍奔馬だったそうです。いつでも自由な発想で型にはまらないでいきたいものです。

6、学生へのメッセージ

時代も人も少しずつかわりますので自分の生い立ちを教訓にすることは難しいのですが、時代の流れを感じて、その時その時に勇気を持って判断することができるような五感を鍛えてください。そして優しさが一番大切です。



佐賀大学医学部附属病院
Aiセンター長
岩坂 剛

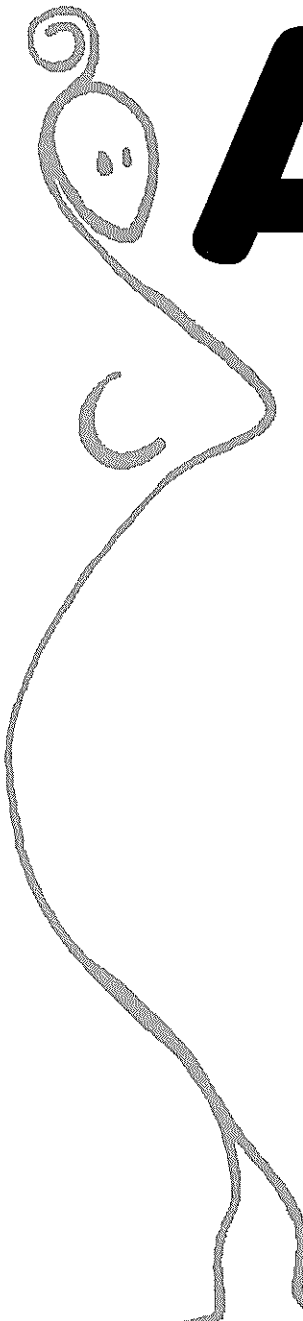
Aiをご存知ですか？

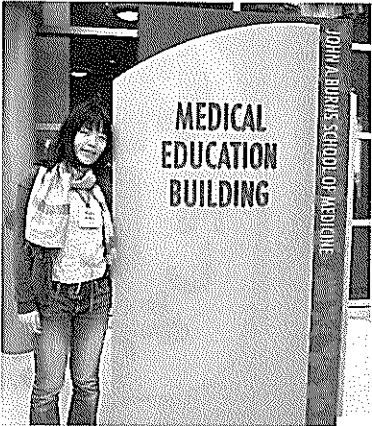
今年の4月1日からAiセンターがオープンしました。Aiという言葉が初めての方もあるかもしれませんが、Autopsy Imagingの略称で、死因不明の状況で亡くなられた方の死因究明のため、死後に画像診断を試みることを言います。狭義では「死亡時画像診断」と定義されますが、広義の解釈では、「解剖」所見を含まれた「死亡時画像病理診断」と定義されることもあります。

最近、このAiがクローズアップされるようになって来ました。その原因は、近年の解剖率の低下にあります。解剖が衰退してきた理由はいろいろ考えられますが、一番の理由は、この検査が、遺体を損壊する非人道的な検査であり、遺族にとっては、胸の痛む検査であるということです。

遺族が悲嘆に暮れているその真っ只中で解剖をお願いをするわけですから、承諾が得られにくいのは当然と言えます。加えるに、病理医が大変な時間と労力をかけて行うこの病理解剖に対して、国は一切費用を出してきません。したがって、今後出さずにはいけません。両者がやる気をなくするような状況下で、剖検率が上がるわけがありません。この状態を憂い、作家の海堂尊氏は、今の日本の国状を「死因不明社会」と皮肉っておられます。人々が無関心だからといって、死因不明のものを放置して良いはずがありません。海堂氏は、この閉塞状況への救世主としてAiを推奨し続けてこられました。Ai(例えば、CTによる撮像)となると、遺体を傷つけずに質の高い情報を得ることが可能です。特に、肺病変や頭蓋内の出血といった突然死の原因となりうる病変の検出に威力を発揮します。単なる体表面を見るだけの検案(あるいは検視)では到底見つけれられるものではありません。このように、全身の病変のスクリーニングとしては、解剖そのものより数段優れていると考えられます。遺体を損壊しないという点で、遺族の受け入れにも大きな抵抗がありません。こうしたスクリーニングの後、拾い上げられた重要所見の確定のため、あるいは不明部分を精査する目的で解剖を加えるという形ができれば理想的です。無駄な解剖(特に遺族から敬遠される頭の解剖)をしなくて済むことが増えるでしょうし、解剖の正確性も増すことになるでしょう。何よりも、Aiで病変を確認後であれば、解剖への遺族の承諾も得やすくなり、結果として解剖率も上がると思われます。

Aiセンターのオープン以来、既に4名の患者さんが登録されました。コンピュータのプログラムの不備等もあり、最初こそ、少しもたつきましたが、順調に動き出しています。死因不明の遺体に遭遇した場合は、決して放置することなく、「死因究明に務めるのは医師の使命である」という医療の原点に戻って対処していただきたいと考えています。そして、Aiセンターがそのお手伝いできますことを心から願っております。





University of Hawaii (UH) での Learning Clinical Reasoning Workshop に参加して

佐賀大学医学部医学科 5年 新 藏 尚 子



Hawaiiでの経験について語る前にこの場をお借りして、今回の Workshopに参加するにあたってお世話をしていただいた University of Hawaiiの先生方、佐賀大学の先生方、佐賀大学医学部同窓会の先生方本当にありがとうございます。

さて、今回の Workshopのおかげで色々な経験ができました。

① 出発前② Hawaiiにて③帰国後④その他の4つのテーマに分けて書きたいと思います。

① 出発前
私は奨学金を借りているため、渡航資金、滞在費などを頼らなければなりません。そのためにめまろ講師と家庭教師のアルバイトを半年間してお金を貯めました。苦勞して資金を貯めたため、Workshopに対する意気込みは人一倍だと思っています。出発前の勉強としては、サウス先生の英語の特別授業に1週間参加したり、アルバイト

の合間に History Talking の会話を CDを聞いたり、BBC NEWSを聞いたり、読んだりしました。

② Hawaiiにて
私たちが Workshopの参加者は、研修中、研修後の帰国までの間、UHのドミトリで生活をしました。ドミトリは12階建てですが、エレベーターは奇数階にしか止まらず、各階にはさらに階段を利用しなければいけません。私たちが生活した2人部屋は20畳近くありとても広く、デスクや本棚、簡単なクローゼットや鏡等も一人一人ついてきます。バスルームやキッチンも共同ですが、部屋ごとに棚がしっかりと設けてあります。入寮して一番驚いたことはどの部屋にもアリがたぐさいたことでした。月曜から金曜までの5日間の Workshopは、History taking、PBL、Lectureなどが行われました。どの授業もとても勉強になりましたが、私にとって特に印象深かった History takingについて書きたいと思います。

今回行われた History takingは、佐賀大学では5年次の期末に行われる Advanced OSCEでの医療面接に近いと思います。内容としては、15分間の Simulated Patient (SP) の方に対して History takingに加え Physical examを行い、それから推測される疾患や、その先の検査や治療計画などについて説明するというものを行いました。初日の月曜日は、SPの方を目的の前にして聞きたいことが日本語で浮かんでも、それを英語でなんと説明かが出てこなくてとても困惑しました。日本出発前の日本語の医療面接では大体できていたのと、英語での History takingの言い回しをなんとなく覚えていたつもりだったので、どうにかかなると思っていた自分の甘さに

ショックを受けました。そして、病名も英語で出てこないため、いかに私が勉強不足か、ということを感じさせられました。一方、他の参加者は高い英語力を持ち、知識も豊富でした。1日目が終わってドミトリに帰って来て、「私のようなレベルの学生がこの Workshopに参加したのは、間違いだったのか?」と思いました。「でも、もう参加してしまっただけだからやるしかない!!」1週間のうちにどれだけの積極的な話し、みんなからいろいろ学んで、Hawaiiに来る前の自分と変わることができるか? 一種のチャレンジだ。」と思い、次の日からはわからなくても、積極的に発言することにしました。Green先生がおっしゃっていたように、「知らないからと言って黙っておく」と、「I don't know.」と主張するのは、違います。つまりわからないのなら周りの人に質問をして、わからなくする。同時に教えてもらったことは忘れないうちに英語でノートにメモをして、寝る前に復習をする。これを毎日繰り返しました。他には History taking において常に SPの方の尊厳を守るような発言や行動に心がけたり、Body Languageも使いつながり話したり、SPの方の話しを聞くときや私が話すとき私の顔の表情などにも気をつけました。日本では日本語に苦労しないため、あまり私の中で重視をしていなかった部分に、気を配るようになりまし。もちろん1週間という短い期間では私の英語力は大きく変わっていないと思います。実際に、SPの方から頂いた評価では英語力の評価は最低でした。しかし、Hawaiiに来た当初は英語を話すことが億劫だった私が、週の最後の方には、自分から先生に質問をしたり、ドミトリではUHの学生達と英語での会話を楽しんだり積極的に英語を話すようになっていました。一方、私にとって打ちのめされることも多かったです。Workshopでは、うれしいうことが2つありました。1つは「ナオコは笑顔がいい」と先生や他の参加者から言われたことで、もう1つは、SPの方からのコメントで「Other than that, she was great.」(前述の内容から that は、私が英語が出来るということ)と頂いたので、努力をした1週間を振り返ってみて、本当に充実していたなと思いました。この1週間を一緒に過ごした仲間とは、前から友だちだったのではと思う位仲良くすることができ、また来月の展望などを語りあい、これからもお互いよき友だちでもあり、刺激しあえる仲として連絡を取り続ける約束もしました。

③ 帰国後
自分自身のこととして、日本に帰って来てから、Hawaiiでの経験したことをどう次に生かすか、「Hawaii」で勉強に対するモチベーションが下がった自分自身をいかにキープするか「実はこれが一番大事だ」と思っています。そこで、私は目標を立てました。

④ その他 医学教育について
今回の Workshopでの教育方針に関して、私は新鮮に思うことは特にありませんでした。それは今回のプログラムで行ったことは、佐賀大学で実際に行われている PBLやOSCEのための対策(医療面接の練習のために、学生同士が症例を作ってお互いに模擬患者であるいは Student Doctorを演じる)と内容が同じだったためです。しかし、他大学の参加者は、「このような授業は始めて」、「こんなに PBL盛り上がらない」、「うち大学の講義ばかりで、面白くないし、学校行かない人も多いし、こんな授業だったら」と言っていました。また、「佐賀大学の授業とてもいいって聞いたことがある」と言っていた人もいました。私は、自分が佐賀大学で受けてきた教育や、PBLでの学生同士が討論をしながら、教えたり教わったりというのが普通だと思っていたので、恵まれた環境で勉強してきたのだと、この時初めて感じました。また、今まで自分が受ける立場だった医学教育について考えるのも楽しいことだと感じさせられました。

① 英語の勉強を続ける
実習では、興味を持って積極的に学ぶです。

② 2週間の滞在で、英語は使って習得するものであるため、持続的な努力が必要だと思ってきました。せつかく慣れなかった、この感覚を忘れないように続けることが大切だと思いました。

③ 今回は、私自身の知識不足を感じることも多々あったので、もっと勉強をしようと思えました。自己学習をするのはもちろんですが、実習においては周りの人に積極的に質問をしていこうと思っています。

④ 今後の目標としては、日本でいい医者になるです。

英語は下手な私でも、みんなから「ナオコの笑顔に癒された」と誉めてもらいました。そこで、努力をして患者さんから信頼されるような医者になりたい、そう思うようになりました。いい医者と言っても定義するのは人それぞれであって難しいと思うし、そう簡単になれるものではないと思います。そのため、今、学生として勉強をして、知識をたくさんつけるところから始めたいと思います。

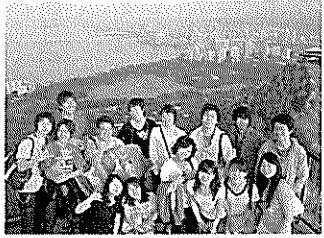
① 英語の勉強を続ける
実習では、興味を持って積極的に学ぶです。

② 2週間の滞在で、英語は使って習得するものであるため、持続的な努力が必要だと思ってきました。せつかく慣れなかった、この感覚を忘れないように続けることが大切だと思いました。

③ 今回は、私自身の知識不足を感じることも多々あったので、もっと勉強をしようと思えました。自己学習をするのはもちろんですが、実習においては周りの人に積極的に質問をしていこうと思っています。

④ 今後の目標としては、日本でいい医者になるです。

英語は下手な私でも、みんなから「ナオコの笑顔に癒された」と誉めてもらいました。そこで、努力をして患者さんから信頼されるような医者になりたい、そう思うようになりました。いい医者と言っても定義するのは人それぞれであって難しいと思うし、そう簡単になれるものではないと思います。そのため、今、学生として勉強をして、知識をたくさんつけるところから始めたいと思います。



① 英語の勉強を続ける
実習では、興味を持って積極的に学ぶです。

② 2週間の滞在で、英語は使って習得するものであるため、持続的な努力が必要だと思ってきました。せつかく慣れなかった、この感覚を忘れないように続けることが大切だと思いました。

③ 今回は、私自身の知識不足を感じることも多々あったので、もっと勉強をしようと思えました。自己学習をするのはもちろんですが、実習においては周りの人に積極的に質問をしていこうと思っています。

④ 今後の目標としては、日本でいい医者になるです。

英語は下手な私でも、みんなから「ナオコの笑顔に癒された」と誉めてもらいました。そこで、努力をして患者さんから信頼されるような医者になりたい、そう思うようになりました。いい医者と言っても定義するのは人それぞれであって難しいと思うし、そう簡単になれるものではないと思います。そのため、今、学生として勉強をして、知識をたくさんつけるところから始めたいと思います。

① 英語の勉強を続ける
実習では、興味を持って積極的に学ぶです。

② 2週間の滞在で、英語は使って習得するものであるため、持続的な努力が必要だと思ってきました。せつかく慣れなかった、この感覚を忘れないように続けることが大切だと思いました。

③ 今回は、私自身の知識不足を感じることも多々あったので、もっと勉強をしようと思えました。自己学習をするのはもちろんですが、実習においては周りの人に積極的に質問をしていこうと思っています。

④ 今後の目標としては、日本でいい医者になるです。

英語は下手な私でも、みんなから「ナオコの笑顔に癒された」と誉めてもらいました。そこで、努力をして患者さんから信頼されるような医者になりたい、そう思うようになりました。いい医者と言っても定義するのは人それぞれであって難しいと思うし、そう簡単になれるものではないと思います。そのため、今、学生として勉強をして、知識をたくさんつけるところから始めたいと思います。

① 英語の勉強を続ける
実習では、興味を持って積極的に学ぶです。

② 2週間の滞在で、英語は使って習得するものであるため、持続的な努力が必要だと思ってきました。せつかく慣れなかった、この感覚を忘れないように続けることが大切だと思いました。

③ 今回は、私自身の知識不足を感じることも多々あったので、もっと勉強をしようと思えました。自己学習をするのはもちろんですが、実習においては周りの人に積極的に質問をしていこうと思っています。

④ 今後の目標としては、日本でいい医者になるです。

英語は下手な私でも、みんなから「ナオコの笑顔に癒された」と誉めてもらいました。そこで、努力をして患者さんから信頼されるような医者になりたい、そう思うようになりました。いい医者と言っても定義するのは人それぞれであって難しいと思うし、そう簡単になれるものではないと思います。そのため、今、学生として勉強をして、知識をたくさんつけるところから始めたいと思います。

① 英語の勉強を続ける
実習では、興味を持って積極的に学ぶです。

② 2週間の滞在で、英語は使って習得するものであるため、持続的な努力が必要だと思ってきました。せつかく慣れなかった、この感覚を忘れないように続けることが大切だと思いました。

③ 今回は、私自身の知識不足を感じることも多々あったので、もっと勉強をしようと思えました。自己学習をするのはもちろんですが、実習においては周りの人に積極的に質問をしていこうと思っています。

④ 今後の目標としては、日本でいい医者になるです。

英語は下手な私でも、みんなから「ナオコの笑顔に癒された」と誉めてもらいました。そこで、努力をして患者さんから信頼されるような医者になりたい、そう思うようになりました。いい医者と言っても定義するのは人それぞれであって難しいと思うし、そう簡単になれるものではないと思います。そのため、今、学生として勉強をして、知識をたくさんつけるところから始めたいと思います。

① 英語の勉強を続ける
実習では、興味を持って積極的に学ぶです。

② 2週間の滞在で、英語は使って習得するものであるため、持続的な努力が必要だと思ってきました。せつかく慣れなかった、この感覚を忘れないように続けることが大切だと思いました。

③ 今回は、私自身の知識不足を感じることも多々あったので、もっと勉強をしようと思えました。自己学習をするのはもちろんですが、実習においては周りの人に積極的に質問をしていこうと思っています。

④ 今後の目標としては、日本でいい医者になるです。

英語は下手な私でも、みんなから「ナオコの笑顔に癒された」と誉めてもらいました。そこで、努力をして患者さんから信頼されるような医者になりたい、そう思うようになりました。いい医者と言っても定義するのは人それぞれであって難しいと思うし、そう簡単になれるものではないと思います。そのため、今、学生として勉強をして、知識をたくさんつけるところから始めたいと思います。

① 英語の勉強を続ける
実習では、興味を持って積極的に学ぶです。

② 2週間の滞在で、英語は使って習得するものであるため、持続的な努力が必要だと思ってきました。せつかく慣れなかった、この感覚を忘れないように続けることが大切だと思いました。

③ 今回は、私自身の知識不足を感じることも多々あったので、もっと勉強をしようと思えました。自己学習をするのはもちろんですが、実習においては周りの人に積極的に質問をしていこうと思っています。

④ 今後の目標としては、日本でいい医者になるです。

英語は下手な私でも、みんなから「ナオコの笑顔に癒された」と誉めてもらいました。そこで、努力をして患者さんから信頼されるような医者になりたい、そう思うようになりました。いい医者と言っても定義するのは人それぞれであって難しいと思うし、そう簡単になれるものではないと思います。そのため、今、学生として勉強をして、知識をたくさんつけるところから始めたいと思います。

① 英語の勉強を続ける
実習では、興味を持って積極的に学ぶです。

② 2週間の滞在で、英語は使って習得するものであるため、持続的な努力が必要だと思ってきました。せつかく慣れなかった、この感覚を忘れないように続けることが大切だと思いました。

③ 今回は、私自身の知識不足を感じることも多々あったので、もっと勉強をしようと思えました。自己学習をするのはもちろんですが、実習においては周りの人に積極的に質問をしていこうと思っています。

④ 今後の目標としては、日本でいい医者になるです。

英語は下手な私でも、みんなから「ナオコの笑顔に癒された」と誉めてもらいました。そこで、努力をして患者さんから信頼されるような医者になりたい、そう思うようになりました。いい医者と言っても定義するのは人それぞれであって難しいと思うし、そう簡単になれるものではないと思います。そのため、今、学生として勉強をして、知識をたくさんつけるところから始めたいと思います。

① 英語の勉強を続ける
実習では、興味を持って積極的に学ぶです。

② 2週間の滞在で、英語は使って習得するものであるため、持続的な努力が必要だと思ってきました。せつかく慣れなかった、この感覚を忘れないように続けることが大切だと思いました。

③ 今回は、私自身の知識不足を感じることも多々あったので、もっと勉強をしようと思えました。自己学習をするのはもちろんですが、実習においては周りの人に積極的に質問をしていこうと思っています。

④ 今後の目標としては、日本でいい医者になるです。

英語は下手な私でも、みんなから「ナオコの笑顔に癒された」と誉めてもらいました。そこで、努力をして患者さんから信頼されるような医者になりたい、そう思うようになりました。いい医者と言っても定義するのは人それぞれであって難しいと思うし、そう簡単になれるものではないと思います。そのため、今、学生として勉強をして、知識をたくさんつけるところから始めたいと思います。

① 英語の勉強を続ける
実習では、興味を持って積極的に学ぶです。

② 2週間の滞在で、英語は使って習得するものであるため、持続的な努力が必要だと思ってきました。せつかく慣れなかった、この感覚を忘れないように続けることが大切だと思いました。

③ 今回は、私自身の知識不足を感じることも多々あったので、もっと勉強をしようと思えました。自己学習をするのはもちろんですが、実習においては周りの人に積極的に質問をしていこうと思っています。

④ 今後の目標としては、日本でいい医者になるです。

英語は下手な私でも、みんなから「ナオコの笑顔に癒された」と誉めてもらいました。そこで、努力をして患者さんから信頼されるような医者になりたい、そう思うようになりました。いい医者と言っても定義するのは人それぞれであって難しいと思うし、そう簡単になれるものではないと思います。そのため、今、学生として勉強をして、知識をたくさんつけるところから始めたいと思います。

① 英語の勉強を続ける
実習では、興味を持って積極的に学ぶです。

② 2週間の滞在で、英語は使って習得するものであるため、持続的な努力が必要だと思ってきました。せつかく慣れなかった、この感覚を忘れないように続けることが大切だと思いました。

③ 今回は、私自身の知識不足を感じることも多々あったので、もっと勉強をしようと思えました。自己学習をするのはもちろんですが、実習においては周りの人に積極的に質問をしていこうと思っています。

④ 今後の目標としては、日本でいい医者になるです。

英語は下手な私でも、みんなから「ナオコの笑顔に癒された」と誉めてもらいました。そこで、努力をして患者さんから信頼されるような医者になりたい、そう思うようになりました。いい医者と言っても定義するのは人それぞれであって難しいと思うし、そう簡単になれるものではないと思います。そのため、今、学生として勉強をして、知識をたくさんつけるところから始めたいと思います。

① 英語の勉強を続ける
実習では、興味を持って積極的に学ぶです。

② 2週間の滞在で、英語は使って習得するものであるため、持続的な努力が必要だと思ってきました。せつかく慣れなかった、この感覚を忘れないように続けることが大切だと思いました。

③ 今回は、私自身の知識不足を感じることも多々あったので、もっと勉強をしようと思えました。自己学習をするのはもちろんですが、実習においては周りの人に積極的に質問をしていこうと思っています。

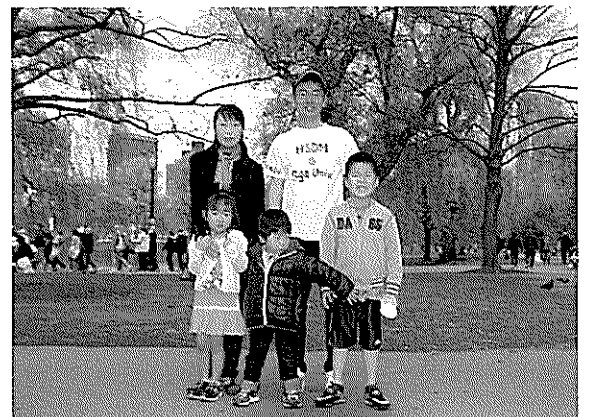
④ 今後の目標としては、日本でいい医者になるです。

英語は下手な私でも、みんなから「ナオコの笑顔に癒された」と誉めてもらいました。そこで、努力をして患者さんから信頼されるような医者になりたい、そう思うようになりました。いい医者と言っても定義するのは人それぞれであって難しいと思うし、そう簡単になれるものではないと思います。そのため、今、学生として勉強をして、知識をたくさんつけるところから始めたいと思います。

Hard and happy life in Boston

Harvard School of Dental Medicine

内橋和芳



4月からボストンで研究留学をしています。病理学の内橋です。渡米してまだ1ヶ月ちょっとですが、フレッシュな留学情報をお送りします。

留学のきっかけは、教室の先輩である青木茂久先生がハーバード大学の主任研究者と知り合いで、インタビューを受けたことが始まりです。その後ラッキーなことに日本学術振興会の優秀若手研究者海外派遣事業という歯が浮きそうなタイトルの助成金を獲得したことで留学が確定しました。留学前にはビザ申請に必要なDS-2019と言う書類が来なくて苦労しましたが、これがないとビザ申請ができません。学振

からは3月末までに渡米しないと取り消しになると脅され、日本の厳密な規則とアメリカのスローな Paper workとの間で板ばさみに遭い、胃に穴が開きそうな日々でした。しかしなんとかビザが間に合い、家族5人で渡米することができました。

渡米後は楽しいことばかりだろうと思っていたら、まだまだアメリカの洗礼は終わっていませんでした。4月1日の入居日に家に着くと、トイレの便器、洗面台が付いておらず、よく言えば改装中、普通に言えば散らかり放題の状態でした。日本では考えられませんが、大家は「a couple of hoursで終わるよ」と言いましたが、a couple of weeksが過ぎ、a monthが経った今でも時々大家が来て作業をしています。大学でも、アメリカの適当な性格を感じる機会が多く、ハーバードといえども事務作業はたらいまわしです。

ここまで不便に感じることは書いてきましたが、不思議なことに居心地がいい!!それはなぜだろうと妻と2人で考え

ました。我々の答えは、人が優しくフレンドリーなことだと思います。特に子供を見る目が優しく、満員のバスでもあつという間に子供3人分の席が空きます。若い世代が大切に文化が根付いているのを随所で感じます。

写真は、ボストンマラソンを走った時のものです。ゼッケン無しで走りました。驚くべきことにゴール後、ゼッケン無しの自分にも水や食料、防寒用のシートをくれました。ゴールの3キロくらい前から走った人も同じようにもらっていました。日本の大会では考えられませんが、ゴールした人みんなに Congratulate「おめでとう」と言えるアメリカに懐の深さを感じつけられました。

肝心の研究ですが、最初の1ヶ月は生活のセットアップと大学の施設の登録やオリエンテーションで終わってしまいました。研究室を見れば、本物の優秀研究者がたくさんいることに、今さらながら驚いています。彼らの観察も今後の楽しみの一つです。



休日何しよ?

今度の休日は、おいしいイタリアンをお手頃価格で食べに行きたい!

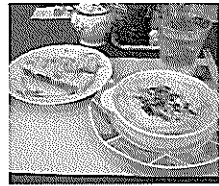


お店の外観

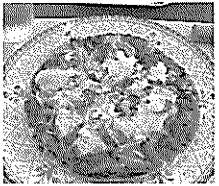


店内の様子

私たちが早速、お目当ての平日ランチセットメニュー(840円)を注文。パスタ・リゾット・グラタン・ピッツアの中から1つ、スープ、サラダ、自家製パン、(ピッツアの場合は付きます)



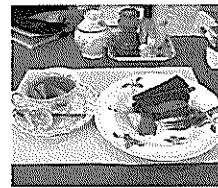
グラタンと自家製パン



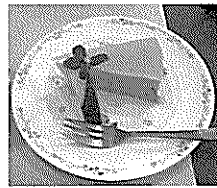
ピッツア

み、+210円でデザートも注文しました。

お料理はすべて手作り。自家製のキノコスープ、りんごのドレッシングがかかったサラダをいただいた後、メインのピザ、グラタンが運ばれてきました。ピッツアは焼き立てで、チーズが伸びる伸びる! トマトが甘くておいしかったです。



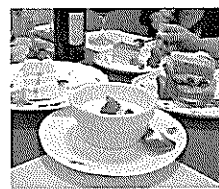
ムースショコラ



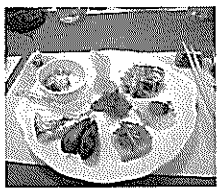
りんごのムース

に絡まるチーズとクリームソースが濃厚で、その味も香りも楽しめる一皿です。食後のデザートは、9種類の中から選べます。今回はりんごのムースとムースショコラを選びました。りんごのムースは、ケーキの一番上の層が甘酸っぱく、上品な味わい。ムースショコラは、とにかく濃厚なチョコムースのおいしさに驚きました。

私たちが来店した日は、小雨の降る平日にもかかわらず、午後1時頃には他のお客さんたちでほとんどの席が埋められていました。サンクオーレさんはデイナリーの予約はできませんが、ランチの予約は受け付けていないそうなので、お越しの際は早めに来店してください。(野上・吉田)



9種類の中から選ぶデザート



オードブル



メイン

後日談

デイナリーをいただくため、後日サンクオーレさんへ再び来店させていただきました! 落ち着いた雰囲気の中、ワインとの相性抜群のお料理を楽しみました。今回注文したメニューは、前菜、オードブル8品の盛り合わせ、自家製パン・スープ・サラダ、メイン、デザート

どのお料理も手作りの優しい味で、大変美味しかったです。皆さんも今度の休日はのんびりまったり、手作りイタリアンを楽しんでみませんか?

〈場所〉佐賀市高木瀬西3丁目1-30-1F 〈営業時間〉11:30~14:30 18:00~21:00

〈定休日〉水曜日と第2火曜日 〈駐車場〉お店の前に2台、ビルの裏に10台 〈お問合せ先〉TEL0952-3210026

研究室に行ってみよう

基礎系選択実習のススメ

皆さん、選択実習ってご存知ですか?

- 1、語学系選択科目 2、基礎系選択科目 3、臨床系選択科目

の3つからなっており、卒業するまでに6単位6単位(1週40時間が1単位)取得せねばなりません。

1からは2単位までとの制限があり、多くの皆さんは2年次第二外国語と医療英語で2単位を取

得することになります。2・3からの4単位は6年次に取得される方が多いのですが、早ければ2年次の夏休みから、2については選択することが出来ます。(ちなみに、2週間で1単位となります。)

他大学では強制的に研究室に配属される場合もあるようですが、本学ではそのようなシステムはなく、臨床系のみで単位を取得すると、研究室に行くという経験を持ってま

かに優先しないといけな

せん。折角大学生をしているのでから一度は研究室に行ってみませんか? 実習に参加してみようと思ったのか、実習を終了した学生からのメッセージを今号より連載します。

まず第1回は、医学科4年山本康之さんによる「シックスクールの現状を履修して」です。

私は、基礎系選択実習の中でも「シックスクール」の現状を3年生の夏季休暇時に履修した。なぜ「シックスクールの現状」を選んだのかという点、履修期間が夏季休暇中で、部活にさほどかかわらないと考えたからだ。しかも、夏季休暇中であるため、テストなど、ほかに優先しないといけな

いこともなかったためだ。さらに、自分自身、シックハウスなど社会医学に興味があり、座学ではなく、現場に赴いて勉強できることがとても新鮮に思えたからだ。さて、ここではこれから「シックスクールの現状」について説明しようと思う。「シックスクールの現状」の担当は、社会医学の市場先生である。とても気さくで親しみやすい先生で、わからないことを質問しても、優しく答えてくださる。

まず、市内の小中学校に赴くところから始まる。近くの鍋島小・中学校などから、遠く富士町・大和町・三瀬町などの小中学校に行く。私が行った学校は大学から結構距離が離れた山奥の小中学校

で、木をふんだんに使った、自分たちが小学生・中学生のときにはなかったような、まるで家のようなかような小中学校もあり、今の小中学生がうらやましく思えた。そして、行った先の主に養護教諭の方(もしくは教頭先生)から、シックハウス症候群のような症状(アレルギー・ぜんそくなど)を持っている学生さんがいるかの聞き取りを行う。そして、特定の教室(普通級の授業で使われている教室や、立て替え・改築などがされた教室)などに、親指大の器具(二つを三脚につけて設置する。それぞれ、違う種類の揮発有機溶剤を吸着する。その際、教室の状況を明記する(気温・窓の数・換気扇の有無および

運動の有無・使用頻度など)。そして、そのまま一旦帰り、翌日回収に行く。回収したもののから空気中の濃度などを計算するといったことである。日程があれば、抽出しているところなどを見せてもらえるのだが、私は授業があつたため、見せていただくことはできなかった。シックハウス・シックスクール症候群になるような有機溶剤が思った以上に様々な部分で使われていること、それらの測定が思った以上に簡単に行えることなど、知らないことが学べる貴重な体験だった。とても楽しく、難しいことは全くないので、興味がある人はぜひ受講してほしい。

シックススクールの現状

担当 市場正良先生 近藤敏弘先生 大石浩隆先生 学習回数 2~4週 受け入れ人数 4人 実施時期 夏季休暇中 連絡先 社会医学教員室 (2409)電話:2283

〈選択実習の手順〉

- 1 実習担当の先生に実習を選択したい旨伝え、期間・時期・テーマ等について相談する 2 学生課にその旨を伝え、書類を受け取り、これを提出する 3 実際に実習を行う 4 実習終了の旨を学生課に伝える

(担当: 医学科4年 吉田紀子)

編集後記

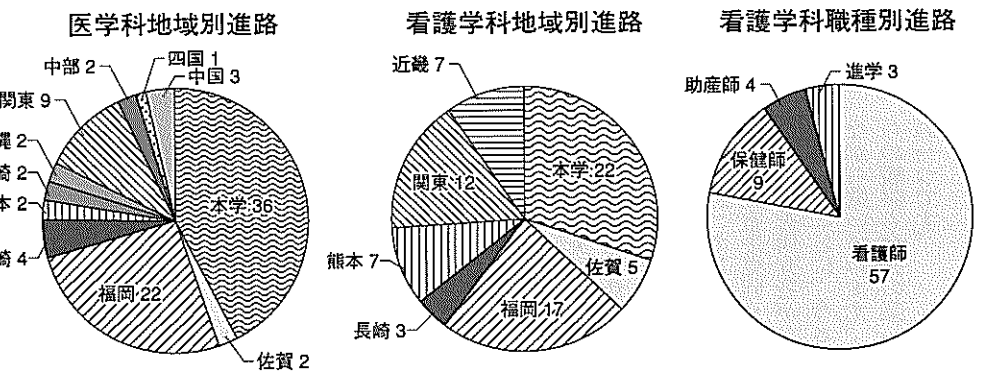
6月号から、河野教授、藤井講師、数名の2年生に編集委員に就任して頂いた。新編集委員の斬新な切り口で、医学部新聞に新風を吹き込んでもら

平成21年度 国家試験合格状況

Table with 4 columns: 合格率, 佐賀大学(新卒), 佐賀大学(既卒), 佐賀大学合計, 全国平均. Rows include 医師, 看護師, 保健師, 助産師.

*医学・看護学教育通信2010. 3. 31(第30号)より

〈卒業生就職先〉



新聞編集委員

- 戸田修二教授(編集長) 池田豊子教授、河野史教授 尾崎岩太准教授、藤井可講師 荒川孝範(学生サービス課) 北村浩晃(新聞OB、研修医) 川良智美(医6)、徳田悠希子(医5)、野上愛、吉田紀子(医4)、森下さくら、草場香那(医3)、壹岐聡一朗、合田夏希、鈴木源晟、橋本健太(医2) 要望などの連絡先 学生サービス課学務系係 荒川 arakawat@cc.saga-u.ac.jp